

JMOOCでも始まったオープンバッジ発行

日本初のオープンバッジ発行Suite

「Multiverse」を中核とするデジタルエコシステム

株式会社ネットラーニング
執行役員 オープンバッジ事業部長
北川 光雄

NetLearning®

自己紹介

北川 光雄

株式会社ネットラーニング
執行役員 オープンバッジ事業部長

某大手電機メーカーの教育部門で
社内研修やeラーニングの責任者として社内外への
普及促進を実施。

2013年にネットラーニングに転職。
大手企業向けeラーニングの拡販を担当
2019年10月よりオープンバッジ事業の推進責任者と
して活動。





教育団体・法人の方

受講案内

受講Q&A

ログイン

無料で学べる日本最大のオンライン大学講座

公認プラットフォーム

gacco、OpenLearning, Japan、OUJ MOOC、FisdомはJMOOC公認の配信プラットフォームです。
JMOOCは複数の講座配信プラットフォームをまとめるポータルサイトの役割を果たしています。

Fisdом

提供：富士通株式会社

gacco

The Japan mooc

提供：株式会社ドコモgacco

OpenLearning

提供：株式会社ネットラーニング

OUJ MOOC

Powered by CHiLO Book

提供：放送大学

講座配信プラットフォームを絞り込み

☐ Fisdом ☐ gacco ☐ OpenLearning, Japan ☐ OUJ MOOC

[配信プラットフォームとは▶](#)

講座状態を絞り込み

☐ 開講中 ☐ 募集中 ☐ 受付終了

さらに絞り込み条件を設定する

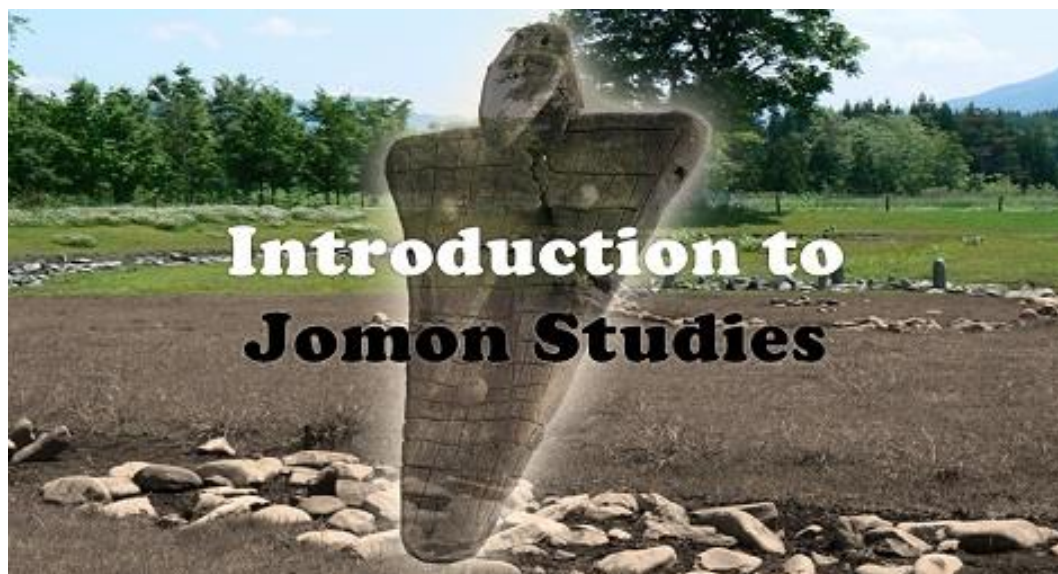


オープンバッジ発行事例

2020年4月発行

国際教養大学 根岸 洋 准教授

「Introduction to Jomon Studies
(縄文考古学入門)」



受講者数 : 758名

修了者数 : 224名

修了率 : 29.5%

2020年6月発行

土木学会

蒔苗 耕司教授、間野 耕司様、岡本 修教授、千葉 洋一郎様、
河村 圭准教授、和泉 繁様

「土木情報学入門」



受講者数 : 1,031名

修了者数 : 419名

修了率 : 40.6%

オープンバッジの普及(2020年5月末実績)

- ◇2020年 4月 発行開始
- ◇研修修了者への発行
- ◇国際標準オープンバッジ
- ◇バッジデザイン
- ◇ブロックチェーン型



	4月	5月	累計
JMOCOCバッジ 発行数	216	12	228

進化する多機能・統合型LMS **Multiverse®**

多機能LMS・統合型LMSであるMultiverse®にeラーニングの受講、管理機能、コミュニケーション管理機能、コース制作機能に加えてオープンバッジを発行管理できる環境を提供しています。



※2018年10月末現在のデータとなります。

Copyrights 2020 NetLearning Inc.,

7

NetLearning® Quality.

教育・研修プラットフォームMultiverse®が提供するサービス



movie



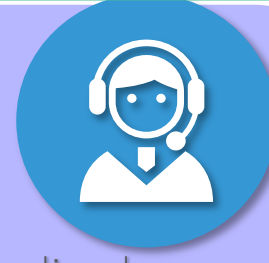
class



sns



share



live lesson



homework



mail



survey



mobile



create e-learning

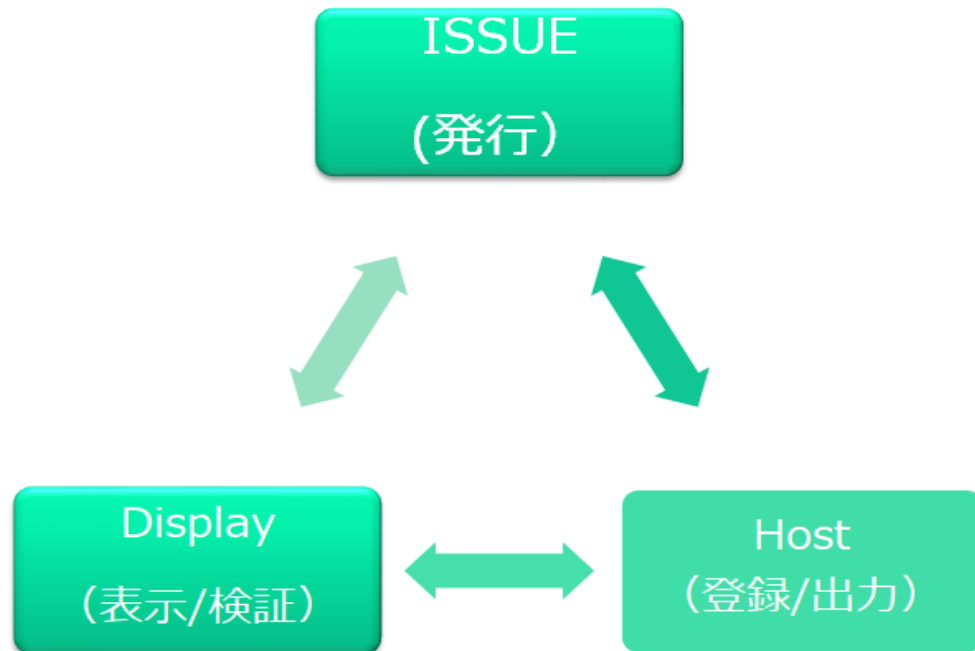


オープンバッジサービス



オープンバッジサービスの国際標準技術規格を取得

IMS Globalのオープンバッジ
における国際標準技術規格
において当社はISSUE,
Display,Hostの認定を取得し
ています。
アジア唯一の企業です。



アジア初！ブロックチェーン型オープンバッジサービス開始

2020年4月、ブロックチェーン型オープンバッジの提供を自社プラットフォームにて提供開始。

セキュアで改ざんを防げる
バッジを発行
永続的な検証が可能

日本のプラットフォームとして実現

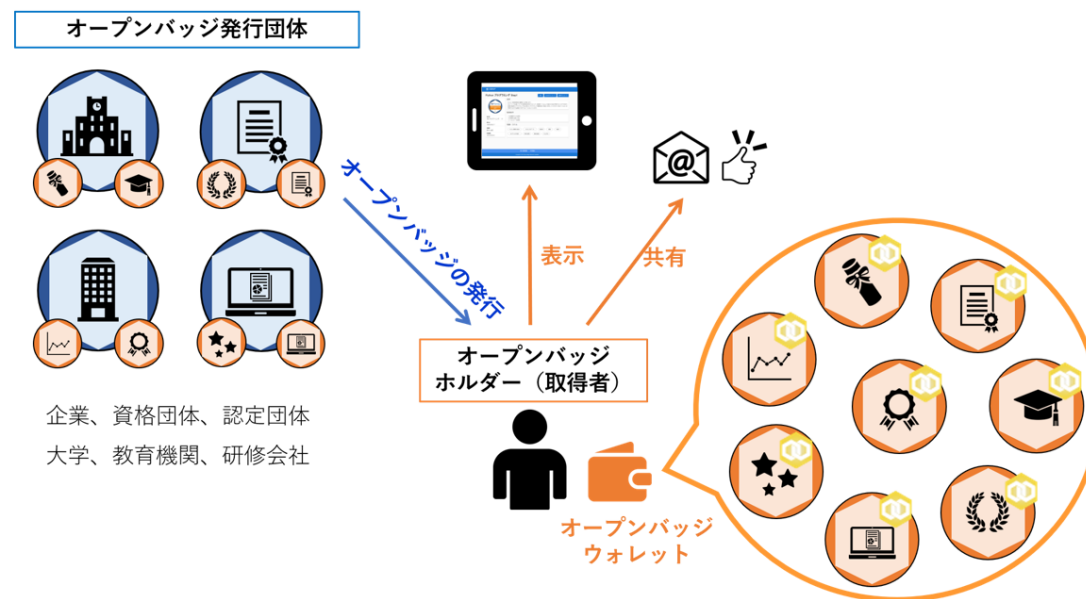


図1: オープンバッジ発行、受領、共有フロー

管理者（発行者）画面



OBNF

バッジ一覧 / ネットラーニング... / 動作確認用バッジ / 新規

バッジ作成

ファイルを選択、もしくはドラッグアンドドロップしてください。

バッジ画像

最大可能な画像サイズは 250x250 (px)以下、画像容量は256 KB 以下、ファイル形式はpngです。

バッジ名**バッジ名(260字まで)**

0 / 256

説明 **バッジの説明(1000字まで)**

0 / 1000

オプション

知識・スキル

please press entry **バッジ取得で得られる知識・スキル** +

有効期限

日、週間、か月、年

バッジの有効期限

保 存

ここでの登録内容が受領者画面に表示される

取得条件 **バッジの授与条件(1000字まで)**

0 / 1000

外部共有 オン/オフの選択

発行可能 オン/オフの選択

ブロックチェーン オン/オフの選択
※今後このボタンはなくなる予定です※

オープンバッジ発行の流れ

オープンバッジ発行完了のお知らせ（一般財団法人オープンバッジ・ネットワーク）

noreply@openbadge.or.jp
宛先 ● 竹内 ゆい

返信 全員に返信 転送 ...

2020/04/29 (水) 7:0

このメッセージは 2020/05/22 17:17 に転送されました。
このメッセージの表示に問題がある場合は、ここをクリックして Web ブラウザーで表示してください。
送信者の ID を確認できませんでした。詳細については、ここをクリックしてください。

木田 ゆい 様

当メールは、JMOOC より 業務委託を受けた一般財団法人オープンバッジ・ネットワークが、オープンバッジ授与に関するお知らせをするものです。

JMOOC より提供された、オープンバッジの発行が完了しました。



Introduction to Jomon Studies (縄文考古学入門)

オープンバッジ確認

授与案内メール



ブロックチェーン書き込み



数時間～1日後

バッジ受領

共有

削除



発行者

JMOOC 

授与日

2020/04/13

受領者

ゆい 木田

有効期限

2021/04/28

説明

秋田県の国際教養大学・根岸 洋先生が提供する「Introduction to Jomon Studies（縄文考古学入門）」の講座です。本講義は日本の先史時代に関する基礎的知識の習得、国内外の重要な先史時代の遺跡についての学習、歴史を見つめ直す 批判的視点についての学びを目標とした学習をしました。また、本講義は国際教養大学の講義スタイルに倣い全編英語で行われました。This course focuses on its cultural diversity from various viewpoints and tries to define 'Jomon' as a cultural complex in Japanese history. Upon completion of this course, students were learning the basic knowledge of prehistoric archaeology in Japan, learning some of the essential archaeological sites in Japan and the world, developing critical thinking on the historical perspective. All lectures were given in English by Dr. Yo Negishi, Akita International University.

取得条件

すべてのテストにて60%以上の正解率 Achieving 60 points or above from all exam.

知識・スキル

縄文時代

先史時代

ユネスコ

世界遺産

考古学

英語で学ぶ歴史

Jomon

Prehistoric

UNESCO

World Heritage

Archaeology

Learning History in English

オープンバッジによるデジタルエコシステム（学びのエコシステム）

オープンバッジの普及により、現行の証と呼ばれるものが、オープンバッジの特性をいかして人材育成（学び）のエコシステムを構築していくことになる。

現行・証書

合格証書

認定証書

修了証書

特 性

携帯性
移植性
公開性
信頼性
低コスト
保存性
相互運用性

学びのエコシステム



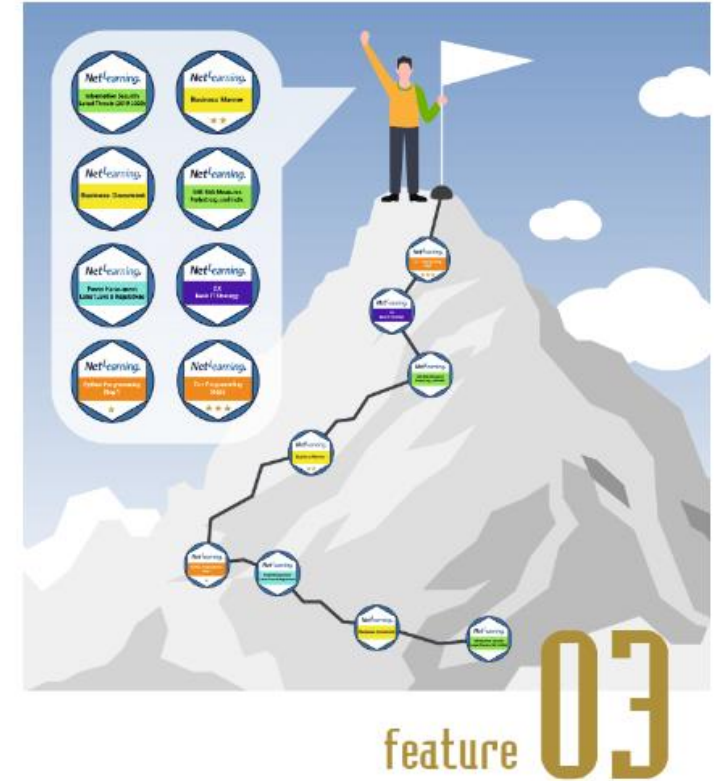
オープンバッジによる学びのエコシステムの将来像



オープンバッジの
共有



オープンバッジホルダーの
コミュニティ形成



ラーニングパスウェイ
学びの道しるべ

Multiverse® 導入実績

圧倒的な 実績と信頼

累計学習者数: **5,569** 万人

ユーザ法人数: **5,013** 社

提供講座数: **9,110** 講座

※ 2019年10月31日現在

導入実績



NetLearning® Quality.

まとめ

- JMOOCでの受講者に対するオープンバッジの発行の普及
- 多機能・統合型Multiverse®にオープンバッジ機能の環境の提供
- IMS Globalによるアジア初の認証を取得/ブロックチェーン
- オープンバッジが提供する学びのエコシステムの世界(自律支援)



***Net**Learning®*